

新着！ 海の生き物レター

ぐんぐん育て！

マングローブ

水族館
04.1.15
Vol.14-No.1



Growing Mangrove
in the aquarium

枝分かれし始めたマングローブの苗木(2021年11月)

マングローブと呼ばれる樹木の種類、「オヒルギ」の苗木が順調に成長しています。元となったのは名古屋港水族館で初めて得られた種です。2014年よりマングローブ水槽で育てられた幼木が、2020年に初めて花をつけました。そのうちの1つが実を結び、約10か月かけて完熟し、落下したのです。水槽に植え付けたところ、日々ぐいぐい大きくなって葉を開かせ、7か月で27cmにまで成長しました。この早さには飼育係もびっくり。まだまだ小さい苗木ですが、大切に育てていきたいと思えます。



名古屋港水族館で咲いたオヒルギの花。直径約3cm。5輪咲いたうちの1つが結実しました。

2020年8月



オヒルギの種は「胎生種子」と呼ばれ、ある程度成長してから落下します。落下直後(左)と植え付けた様子(右)。

2021年6月